

MPrint MW-260 テンプレート印刷機能による帳票作成

ブラザー工業(株)
P&Sカンパニー

必要なツール

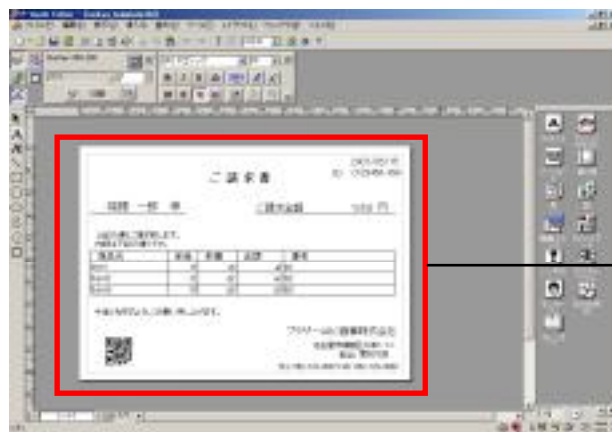
- PC(Windows 2000 Professional / XP / Vista)
- P-touch Editor 4.2
- (P-touch transfer Manager)
P-touch用の古いP-touch Editorをお使いであれば、最新版に更新する必要があります。Webサイトからダウンロードしてください)
- MW-260 プリンタドライバ
- MW-260
- (USBケーブル)

作成手順

1. P-touch Editor で帳票デザイン作成する
2. 可変データと固定データを設定する
3. プリンタに帳票データを転送する
4. ホスト機器でデータを作成して送る

1. P-touch Editor 4.2 で帳票デザインを作成する

P-touch Editor 4.2を開き、罫線や画像、テキストを使って印刷したい帳票デザインを作成します。



		2007/05/15		
		ID: 0123456-789		
ご 請 求 書				
瑞穂 一郎 様	ご請求金額	total 円		
上記の通りご請求致します。 内訳は下記の通りです。				
商品名	単価	数量	金額	備考
Item1	t1	q1	a1	b1
Item2	t2	q2	a2	b2
Item3	t3	q3	a3	b3
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。				
		ブラザーABC商事株式会社		
		名古屋市瑞穂区川岸1-1-1		
		担当: 愛知次郎		
		TEL: 052-123-4567 FAX: 052-123-4560		

MPrint MW-260 テンプレート印刷機能による帳票作成

2. 可変データと固定データを設定する

2-1) オブジェクトごとに右クリックから「プロパティ」を開きます。



2-2) 「拡張」タブを開き、調整します。

固定データは、下記の通りです。

オブジェクト名:何でも可

属性ID:なし

文字の編集を禁止する:チェック

マウスとキーボードによる移動と

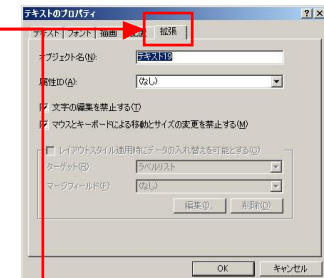
サイズの変更を禁止する:チェック

レイアウトスタイル適用時にデータの

入れ替えを可能とする:チェックを外しグレーアウト

拡張タブ

<固定データの例>



可変データは、下記の通りです。

オブジェクト名:後述4で送る際のデータの順番に応じて番号を入れる

属性ID:なし

文字の編集を禁止する:チェックを外す

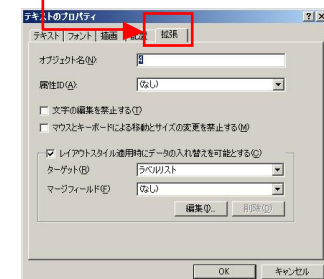
マウスとキーボードによる移動と

サイズの変更を禁止する:チェックを外す

レイアウトスタイル適用時にデータの

入れ替えを可能とする:チェック

<可変データの例>



MPrint MW-260 テンプレート印刷機能による帳票作成

2. 可変データと固定データを設定する

この例では、右の図のようにオブジェクト名をつけました。



ご請求書 ID: 2007/05/15 0123456-789

瑞穂 一郎 様 ご請求金額 total 円

上記の額をご請求致します。
内訳は下記の通りです。

商品名	単価	数量	金額	備考
Item1	t1	q1	a1	b1
Item2	t2	q2	a2	b2
Item3	t3	q3	a3	b3

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

プラザーABC商事株式会社
名古屋市中区川島1-1-1
担当: 徳知太郎
TEL: 052-123-4567 FAX: 052-123-4560

3. プリンタに帳票データを転送する

3-1) メニューの「ファイル」から「テンプレート転送」を選択します。
「P-touch Transfer Manager 2.0」が起動します。

3-2) 「キー割り当て」の上で右クリックから
適切な番号 (例では“1”番) を設定します。



3-2) キー割り当てから選ぶ

3-3) 転送ボタン



3-3) 「転送ボタン」を押してデータを転送します。
この時、プリンタドライバを使ってUSBで接続していることが必要です。
接続されたプリンタがないと、「転送ボタン」はグレイアウトしています。

MPrint MW-260 テンプレート印刷機能による帳票作成

4. ホスト機器でデータを作成して送る

ホスト機器から、バイナリデータで編集された値を送ります。
ここでは、下記のデータを送りました。

```
「ESC ia 3 ^TS001 "2005/05/15" %x09 "123456-789" %x09  
"山田 太郎" %x09 "400,000" %x09 "愛知瑞穂" %x09 "カ  
タログデータ AB-053" %x09 "@¥50" %x09 "2,000" %x09  
"¥100,000" %x09 "-" %x09 "カタログデータ AB-033" %x09  
"@¥60" %x09 "3,000" %x09 "¥180,000" %x09 "-" %x09 "  
カタログデータ AC-021A" %x09 "@¥30" %x09  
"4,000" %x09 "¥120,000" %x09 "-" %x09 ^FF」
```

補足

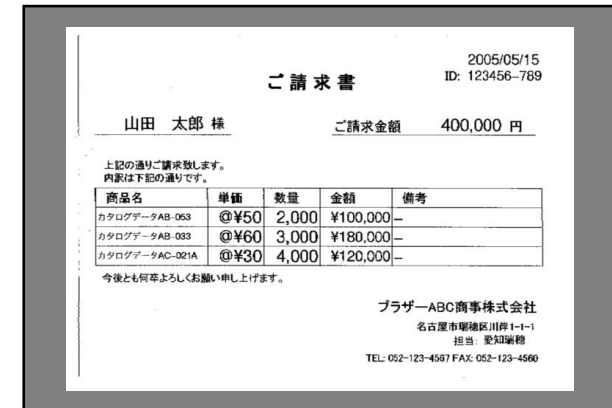
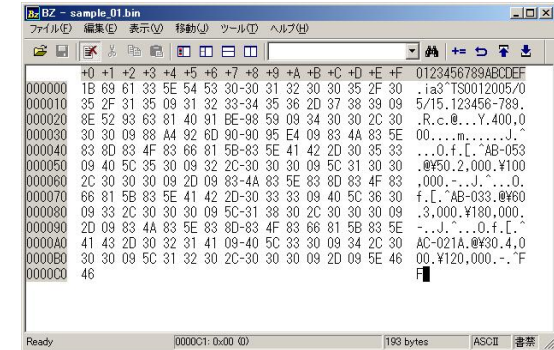
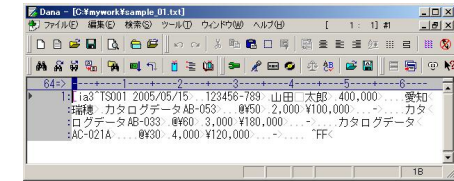
「ESC ia 3」: コマンドモードをテンプレートモードに変えます。

「^TS001」: テンプレートID の“1”を利用します。

「^FF」: 印刷開始コマンドです。

赤字箇所: データ部分です。順番に「%x09」(Tab文字)で区切られるまでを1データとして、テンプレートの1番から順番に入れ替えていきます。

区切り文字は、「^SS01,」(区切り文字を“,”に変更)などのコマンドを頭につけることで変更することができます。



参考情報

• MPrint MW-260に同梱されているCD-ROM内にある「X¥Tools¥P-touch Template」(XはCDドライブライター)にあります「P-Touch Template コマンドリファレンス.pdf」をご参照ください。

<http://www.brother.co.jp/dev/mwprintersdk/>